

欄に数値またはコメントを記入

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数			
0 建築物の環境品質								3.2
Q1 室内環境								3.2
1 音環境								3.0
1.1 騒音								
1	室内騒音レベル	3.0	1.00	-	-			
2	設備騒音対策	-	-	-	-			
1.2 遮音								
1	開口部遮音性能	3.0	0.30	-	-			
2	界壁遮音性能	3.0	0.30	-	-			
3	界床遮音性能(軽量衝撃源)	2.0	0.20	-	-			
4	界床遮音性能(重量衝撃源)	4.0	0.20	-	-			
1.3 吸音		3.0	0.20	-	-			
2 温熱環境								2.9
2.1 室温制御								
1	室温	3.6	0.50	-	-			
2	負荷変動・追従制御性	4.0	0.60	-	-			
3	外皮性能	-	-	-	-			
4	ゾーン別制御性	3.0	0.40	-	-			
5	温度・湿度制御	-	-	-	-			
6	個別制御	-	-	-	-			
7	時間外空調に対する配慮	-	-	-	-			
8	監視システム	-	-	-	-			
2.2 湿度制御		1.0	0.20	-	-			
2.3 空調方式		3.0	0.30	-	-			
3 光・視環境								3.5
3.1 昼光利用								
1	昼光率	4.2	0.30	-	-			
2	方位別開口	5.0	0.60	-	-			
3	昼光利用設備	3.0	0.40	-	-			
3.2 グレア対策								
1	照明器具のグレア	3.0	0.30	-	-			
2	昼光制御	-	-	-	-			
3	映り込み対策	3.0	1.00	-	-			
3.3 照度		4.0	0.15	-	-			
3.4 照明制御		3.0	0.25	-	-			
4 空気質環境								3.8
4.1 発生源対策								
1	化学汚染物質	4.0	0.50	-	-			
2	アスベスト対策	4.0	1.00	-	-			
3	ダニ・カビ等	-	-	-	-			
4	レジオネラ対策	-	-	-	-			
4.2 換気								
1	換気量	4.0	0.30	-	-			
2	自然換気性能	3.0	0.33	-	-			
3	取り入れ外気への配慮	4.0	0.33	-	-			
4	給気計画	5.0	0.33	-	-			
4.3 運用管理								
1	CO ₂ の監視	3.0	0.20	-	-			
2	喫煙の制御	3.0	0.50	-	-			
Q2 サービス性能								3.4
1 機能性								3.8
1.1 機能性・使いやすさ								
1	広さ・収納性	3.0	0.40	-	-			
2	高度情報通信設備対応	-	-	-	-			
3	バリアフリー計画	4.0	1.00	-	-			
1.2 心理性・快適性								
1	広さ感・景観	4.5	0.30	-	-			
2	リフレッシュスペース	5.0	0.50	-	-			
3	内装計画	4.0	0.50	-	-			
1.3 維持管理								
1	維持管理に配慮した設計	3.0	0.30	-	-			
2	維持管理用機能の確保	3.0	0.50	-	-			
3	衛生管理業務	-	-	-	-			
2 耐用性・信頼性								3.0
2.1 耐震・免震								
1	耐震性	3.0	0.31	-	-			
2	免震・制振性能	3.0	0.48	-	-			
2.2 部品・部材の耐用年数								
1	躯体材料の耐用年数	2.9	0.20	-	-			
2	外壁仕上げ材の補修必要間隔	3.0	0.33	-	-			
3	主要内装仕上げ材の更新必要間隔	2.0	0.23	-	-			
4	空調換気ダクトの更新必要間隔	3.0	0.09	-	-			
5	空調・給排水配管の更新必要間隔	4.0	0.08	-	-			
6	主要設備機器の更新必要間隔	5.0	0.15	-	-			
2.4 信頼性								
1	空調・換気設備	2.0	0.23	-	-			
2	給排水・衛生設備	3.4	0.19	-	-			
		3.0	0.20	-	-			
		4.0	0.20	-	-			

	3	電気設備		3.0	0.20	-	-	
	4	機械・配管支持方法		3.0	0.20	-	-	
	5	通信・情報設備	通信手段の多様化 精密機械の地下空間への設置を回避	4.0	0.20	-	-	
3	対応性・更新性			3.3	0.29	-	-	3.3
	3.1	空間のゆとり		4.0	0.31	-	-	
	1	階高のゆとり	階高:3.7m以上、3.9m未満	4.0	0.60	-	-	
	2	空間の形状・自由さ	0.1 [壁長さ比率=0.18] < 0.3	4.0	0.40	-	-	
	3.2	荷重のゆとり		3.0	0.31	-	-	
	3.3	設備の更新性		3.0	0.38	-	-	
	1	空調配管の更新性		3.0	0.17	-	-	
	2	給排水管の更新性		3.0	0.17	-	-	
	3	電気配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
	4	通信配線の更新性		3.0	0.11	-	-	
	5	設備機器の更新性		3.0	0.22	-	-	
	6	バックアップスペース		3.0	0.22	-	-	
Q3	室外環境(敷地内)			-	0.30	-	-	3.1
1	生物環境の保全と創出			2.0	0.30	-	-	2.0
2	まちなみ・景観への配慮		1) 横須賀市景観条例の事前協議を行っている。(色彩等基準) 沿道部の階層(特別棟)を低く抑える事で圧迫感の軽減 2) 敷地周辺を緑化する事で修景 ソメイヨシノ(春の訪れ)、キンモクセイ(秋の訪れ)などの多種多様な植栽により季節感の提供 4)センターヤードはインターロッキングブロック舗装とし、湘南の波を連想させる揺らぎをもったパターンとする。	4.0	0.40	-	-	4.0
3	地域性・アメニティへの配慮			3.0	0.30	-	-	3.0
	3.1	地域性への配慮、快適性の向上		3.0	0.50	-	-	
	3.2	敷地内温熱環境の向上		3.0	0.50	-	-	
LR	建築物の環境負荷低減性			-	-	-	-	3.7
LR1	エネルギー			-	0.40	-	-	4.0
1	建物の熱負荷抑制		断熱材の強化	4.4	0.30	-	-	4.4
2	自然エネルギー利用			2.5	0.20	-	-	2.5
	2.1	自然エネルギーの直接利用		2.0	0.50	-	-	
	2.2	自然エネルギーの変換利用		3.0	0.50	-	-	
3	設備システムの高効率化		高効率機器の採用	5.0	0.30	-	-	5.0
	集合住宅以外の評価(ERRによる評価)		ERR=36.3%	5.0		-	-	
	集合住宅の評価			9.0		-	-	
4	効率的運用			3.5	0.20	-	-	3.5
	4.1	モニタリング		3.0	0.50	-	-	
	4.2	運用管理体制	運用、維持、保全の基本方針を計画	4.0	0.50	-	-	
LR2	資源・マテリアル			-	0.30	-	-	3.5
1	水資源保護			3.4	0.15	-	-	3.4
	1.1	節水	自動水栓に加え、節水型機器(節水型便器)の採用	4.0	0.40	-	-	
	1.2	雨水利用・雑排水等の利用		3.0	0.60	-	-	
	1	雨水利用システム導入の有無		3.0	0.67	-	-	
	2	雑排水等利用システム導入の有無		3.0	0.33	-	-	
2	非再生性資源の使用量削減			3.5	0.63	-	-	3.5
	2.1	材料使用量の削減		2.0	0.07	-	-	
	2.2	既存建築躯体等の継続使用		3.0	0.24	-	-	
	2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用		3.0	0.20	-	-	
	2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	ビニル床材(各教室、共用部床) タイル(外壁)	4.0	0.20	-	-	
	2.5	持続可能な森林から産出された木材		2.0	0.05	-	-	
	2.6	部材の再利用可能性向上への取組み	GL工法、躯体+LGS+仕上げ材 OAフロア、可動間仕切の採用	5.0	0.24	-	-	
3	汚染物質含有材料の使用回避			3.6	0.22	-	-	3.6
	3.1	有害物質を含まない材料の使用		3.0	0.32	-	-	
	3.2	フロン・ハロンの回避		4.0	0.68	-	-	
	1	消火剤		-	-	-	-	
	2	発泡剤(断熱材等)	ノンフロン発泡断熱材の採用(GWP50未満)	5.0	0.50	-	-	
	3	冷媒		3.0	0.50	-	-	
LR3	敷地外環境			-	0.30	-	-	3.4
1	地球温暖化への配慮		ライフサイクルCO2排出率が、一般的な建物に対して84%	3.6	0.33	-	-	3.6
2	地域環境への配慮			3.5	0.33	-	-	3.5
	2.1	大気汚染防止	燃焼機器を使用しない	5.0	0.25	-	-	
	2.2	温熱環境悪化の改善		3.0	0.50	-	-	
	2.3	地域インフラへの負荷抑制		3.3	0.25	-	-	
	1	雨水排水負荷低減		-	-	-	-	
	2	汚水処理負荷抑制		3.0	0.33	-	-	
	3	交通負荷抑制	4項目に該当	5.0	0.33	-	-	
	4	廃棄物処理負荷抑制		2.0	0.33	-	-	
3	周辺環境への配慮			3.2	0.33	-	-	3.2
	3.1	騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
	1	騒音		3.0	1.00	-	-	
	2	振動		-	-	-	-	
	3	悪臭		-	-	-	-	
	3.2	風害、日照障害の抑制		2.8	0.40	-	-	
	1	風害の抑制		3.0	0.60	-	-	
	2	砂塵の抑制		2.0	0.20	-	-	
	3	日照障害の抑制		3.0	0.20	-	-	
	3.3	光害の抑制		4.4	0.20	-	-	
	1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	「光害対策ガイドライン」のチェックリスト及び「広告物照明の扱い」の配慮事項の過半を満たす。	5.0	0.70	-	-	
	2	屋外の建物外壁による反射光(グレア)への対策		3.0	0.30	-	-	